

## CONTENTS

特集 05

おもしろ研究・先生 XII

プロジェクト

生物資源の多面的高度利用のための ⑪  
国際的教育研究拠点の形成

三重地域総合診療網の全国・世界発信 ⑫

CST養成による理科授業支援体制の構築 ⑬

気になるNEWS ⑮

スポット/クラブ・サークル ⑰

本の紹介 ⑰

表彰 ⑳

お知らせ ㉒

歴史街道シリーズ ㉒

ホットニュース

# 三重の力を世界へ

## ESD in 三重 2014 ①

～アジア・太平洋持続可能な開発のための教育(ESD)ユース世界会議～  
を開催しました!

忍者文化研究欧州巡回プロジェクト ⑦

## ラスト・ニンジャ、三重から世界へ!



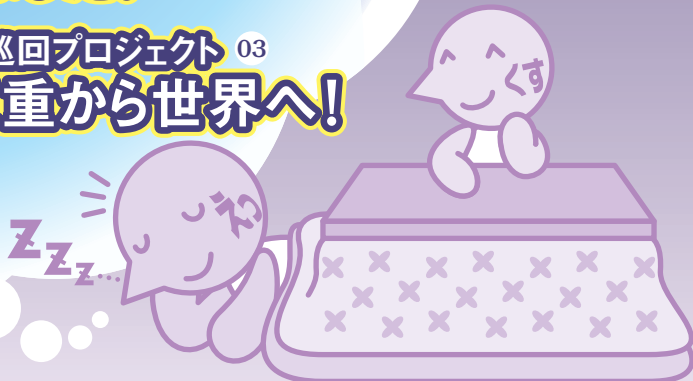
→ 三重大学ホームページ  
からアイコンをクリック!



→ 「@MieUniversity」  
で検索!



→ 「mieuniversityweb」  
と検索!





# ホットニュース『三重の力を世界へ』

# ESD in 三重 2014

## ~アジア・太平洋持続可能な開発のための教育(ESD)ユース世界会議~

# を開催しました!



三重大学では平成26年11月7日(金)~11月12日(水)に「ESD in 三重 2014~アジア・太平洋持続可能な開発のための教育(ESD)ユース世界会議~」、12月6日(土)に「ESD in 三重 2014」国際会議を開催しました。アジア・太平洋地域の19ヶ国から210人の小・中・高・大学生が、文化や年齢の違いを超えた交流の中で、環境保全、国際理解、生物多様性、文化や伝統の保存・継承等のESDプログラムを体験し、持続可能な社会づくりに必要なことに気づき、考え、学びました。



日本語に訳すと、「持続可能な開発のための教育」だね!



## アジア・太平洋持続可能な開発のための教育(ESD)ユース宣言(骨子)

1. 危険や安全に対する意識を高め、日ごろから身の回りのリスクを回避するために備えます。
2. 今ある生態系を保護し、資源の有効活用のための活動を展開します。
3. 豊かな自然環境を次世代に残していくために努めます。
4. 生活と環境の調和を保つために努めます。
5. 国際的な視点を持ち、アジア・太平洋ユースネットワークを強固にし、問題解決に協力します。



### 「ESD in 三重 2014」の意義と今後の取組



理事・副学長(企画・評価・環境担当)  
国際環境教育研究センター(GECER)長  
朴 恵淑

1992年の環境と開発に関する国連会議(地球サミット)及び2002年の持続可能な開発に関する世界首脳会議を踏まえて、2005年からスタートした国連持続可能な開発のための教育(ESD)の10年の最終年を迎え、2014年11月10日~12日に愛知・名古屋においてESDに関するユネスコ世界会議が開催されました。

三重大学は11月7日~12日に、世界の19カ国から210人のユースによる「ESD in 三重 2014」を企画し、三重大学練習船の勢水丸による伊勢湾洋上環境学習、鳥羽の海女との交流、海の博物館見学、松名瀬干潟の清掃及び生物多様性学習、斎宮歴史博物館見学、三重県総合博物館見学を行いました。その後三重大学において分科会、国際シンポジウム、ESDユース宣言(和文・英文)、名古屋国際会議場において三重大学ブース運営、ESDセミナーを開催し、さらに12月6日に、ポストESD国際会議を三重大学の環境・情報科学館及び名古屋国際会議場において開催しました。

「世界一の環境先進大学」を目指す三重大学は、2009年8月に日本の総合大学初となるユネスコスクールに登録し、2012年度から共通教育において三重大学ブランドのESDプログラムを開始、2013年度には学長によるESD修了証書が320人に授与され、そのうち新入生は280人でした。これは新入生の5人に1人に当たり、本学のESDの活性化に成功しました。さらに2014年度からは文部科学省のグローバル人材の育成に向けたESDの推進事業に採択され、産官学民の連携によるESDコンソーシアム拠点となっています。

ESDに関するユネスコ世界会議において、5つの優先行動分野の政策的支援、機関包括型アプローチ、教育者、ユース、ローカルコミュニティからなるグローバル・アクション・プログラム(GAP)が公式に開始されました。三重県には、本学を含む15の小・中・高のユネスコスクールが登録されていますが、本学は「ESD in 三重 2014」の活動を通じて、ユネスコスクール登録校の拡大を図り、地域に根ざし、世界に通用するグローバル人材を育成することで、世界一の環境先進大学としての社会的責任を果たします。



持続可能な開発のための教育(ESD)プログラム修了証授与式(2014.4.25)



ベントネットを用いた海洋生物調査



ESDユース宣言



加藤重治氏による基調講演  
(独)理化学研究所理事長特別補佐



# ホットニュース『三重の力を世界へ』

## 忍者文化研究欧州巡回プロジェクト ラスト・ニンジャ、三重から世界へ!



### 講演実演会日程及び会場

- 11月17日：ロンドン (ロンドン日本文化センター：国際交流基金)
- 11月19日：アリカンテ (アリカンテ大学)
- 11月20・21日：バレンシア (バレンシア大学)
- 11月24日：バルセロナ (カサ・アジア)
- 11月26日：マドリッド (マドリッド日本文化センター：国際交流基金)
- 11月28日：ローマ (ローマ日本文化会館：国際交流基金)

漫画やアニメの影響により、今や“忍者”は”NINJA”として世界中に知られることとなりました。しかし歴史上の「本当の忍者」とは一体どのようなものだったのでしょうか?独立行政法人国際交流基金も「正しい忍者」を伝えたいという思いがあり、そこで「歴史上の事実としての『忍び』と文化現象としての『忍者』」という視点で、ヨーロッパ各地で講演・実演会を開催することになり、三重大学から「最後の忍者」である川上仁一社会連携特任教授、日本史の山田雄司教授(人文学部)、近世文学の吉丸雄哉准教授(人文学部)が参加しました。

2014年11月20日(木)、21日(金)、三重県の姉妹都市であるスペインのバレンシア州において、忍者研究に関する講演・実演会とシンポジウムを開催し、三重大学からは川上仁一社会連携特任教授と山田雄司教授が参加しました。両日あわせて300人ほどの方が来場し、忍者研究に関する注目や人気さがうかがえました。

今回は海外講演をされた先生方にイベント当日の様子と感想、そして忍者についてインタビューしました!



「忍者」は世界中で注目されているんだね!



川上先生は約500年前から伝わる忍術を受け継いだ、甲賀伴党21代宗師家なんだよ!



人文学部・教授  
山田雄司

社会連携特任教授  
川上仁一

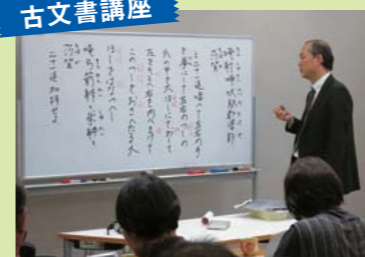
### 海外講演を終えた先生方に 聞きました!

- Q1** どうして忍者は世界で人気の?  
忍者を題材とした漫画やアニメがさまざまな言語に翻訳されよく知られていますし、超人的イメージにより忍者にあこがれているのだと思います。
- Q2** 忍者を研究する目的は?どうやって研究するの?  
未公開の忍術書の分析などを行うことにより、単なるエンターテインメントではなく、学術的根拠のある忍者を創り上げたいと思っています。
- Q3** 忍者を研究することでどんなことが期待できるの?  
忍術について文系・理系両側面から分析することにより、忍者の知恵から現代社会を生きていくヒントが得られると思っています。

- Q1** バレンシアでのシンポジウムを終えて、感想は?  
海外の方々の忍者に対する関心の深さには率直に驚きました。会場は男女を問わずの超満員であり、皆さんが静粛に耳目を凝らして聞き入り見入っておられたのが殊に印象深かったですね。
- Q2** 忍者って何をしていたの?忍術とは一体何?  
忍者は主に相手方の偵察や謀略工作、奇襲・攪乱などを専門に行っていたようです。忍術はそのための技術を江戸時代に大成したのですが、総合的な生存技術ともいえる内容です。
- Q3** 忍者研究や忍術は現代(日常生活)で活用できるの?  
忍術は戦いを避け、互いの損失を少なく自己に優位に保つための技術の集積で、情報を大切にしており、複雑な現代社会においてこそ、シンプルに活用できる忍者精神や生きる知恵が多いと思います。

### \*三重大学公開講座\*

#### 古文書講座



#### 市民講座



伊賀地域と連携して忍者についての公開講座を開催しているよ!





特集 おもしろ研究・先生XII

古文書に書かれた日本語を探して  
日本の「外」から日本語を捉え直す



三重大学人文学部・准教授  
川口 敦子 Kawaguchi, Atsuko  
[URL] <http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/2599.html>

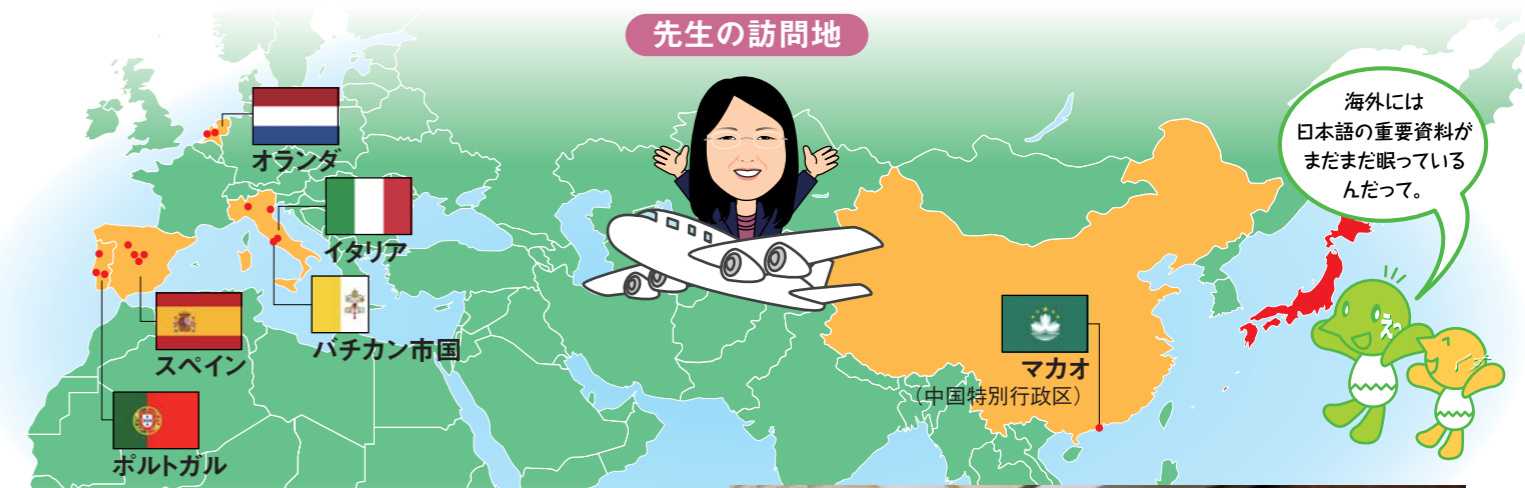
資料室にて

日本語研究、けど外国

「日本語なのに、なぜ外国へ？」  
研究のためにイタリアやスペイン、ポルトガル等に行くと  
言うと、よく質問されます。  
16世紀末に来日したキリスト教の宣教師は日本語を学習し、  
辞書や翻訳書を作り、そして日本について記した報告書や  
手紙を世界各地に送りました。そこにはヨーロッパの知識人  
の目を通した日本の姿があります。また、ローマ字書きの日本  
語は、仮名ではわからない発音の手がかりとなる、当時の日  
本語を知る一級の資料です。こうした文書は江戸時代の弾  
圧によって日本にはほとんど残っていませんが、ヨーロッパの  
図書館や文書館には今も大量に残されています。しかし、そ  
のほとんどは、現地でしか見ることができないのです。



スペイン国立図書館(スペイン/マドリッド)  
※写真は2012年の設立300周年時のもの



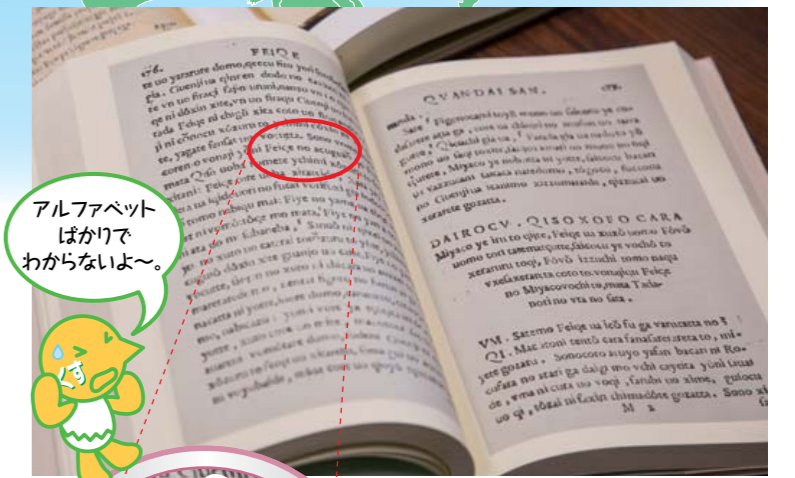
キリシタン版の日本語は  
どこまで「生の日本語」か？

天草版『平家物語』などの「キリシタン版<sup>\*</sup>」は、ご存じの方  
も多いでしょう。当時の日本語の話し言葉がローマ字で書かれ  
た、日本語学習のための教科書で、日本語史の資料としてとて  
も有名なものです。ただし、「教科書」という性格上、いくら規  
範的な日本語で書かれている可能性があります。現代でも、教  
科書で覚えた外国語と現地で実際に使われている言い回し  
が少し違う、ということがありますよね。その上、印刷本は編集  
過程で校正が入ったり、印刷機の技術的な都合で綴り字が変  
えられたりするので、必ずしも本当の「生の日本語」がそこにあ  
るとは限りません。

<sup>\*</sup>16世紀末から17世紀はじめにかけて、キリシタンが主に日本で出版した活字本のこと

手書きの古文書から日本語を「発掘」する

そこで私が注目しているのは、「教科書」よりも実態を反映し  
やすい手書きの文書類です。個人のクセや誤りも勘案して分  
析すると、当時の日本語の実態がよりよく見えてきます。こうした古文書は数が膨大で、電子化とオンライン公開を待っていただけでなく、電子化の際のミスや解像度の問題もあるので、やはり実物を見に行くのが一番です。  
古びた目録を紐解き、お目当ての文書を探し出す——実に手間が掛かりますが、ワクワクする作業でもあります。どんな日本語があるのか(ないのか)、そこから何を読み取るべきか。日本語の歴史研究には、そんな宝探しのような楽しさがあります。



アルファベットばかりでわからないよ〜

Feiqe no acugiũ

||  
フェイケ ノ アクギヤウ

||  
平家の悪行

よく見てごらん。  
全部ローマ字なのに、  
中身は日本語  
なんだよ。

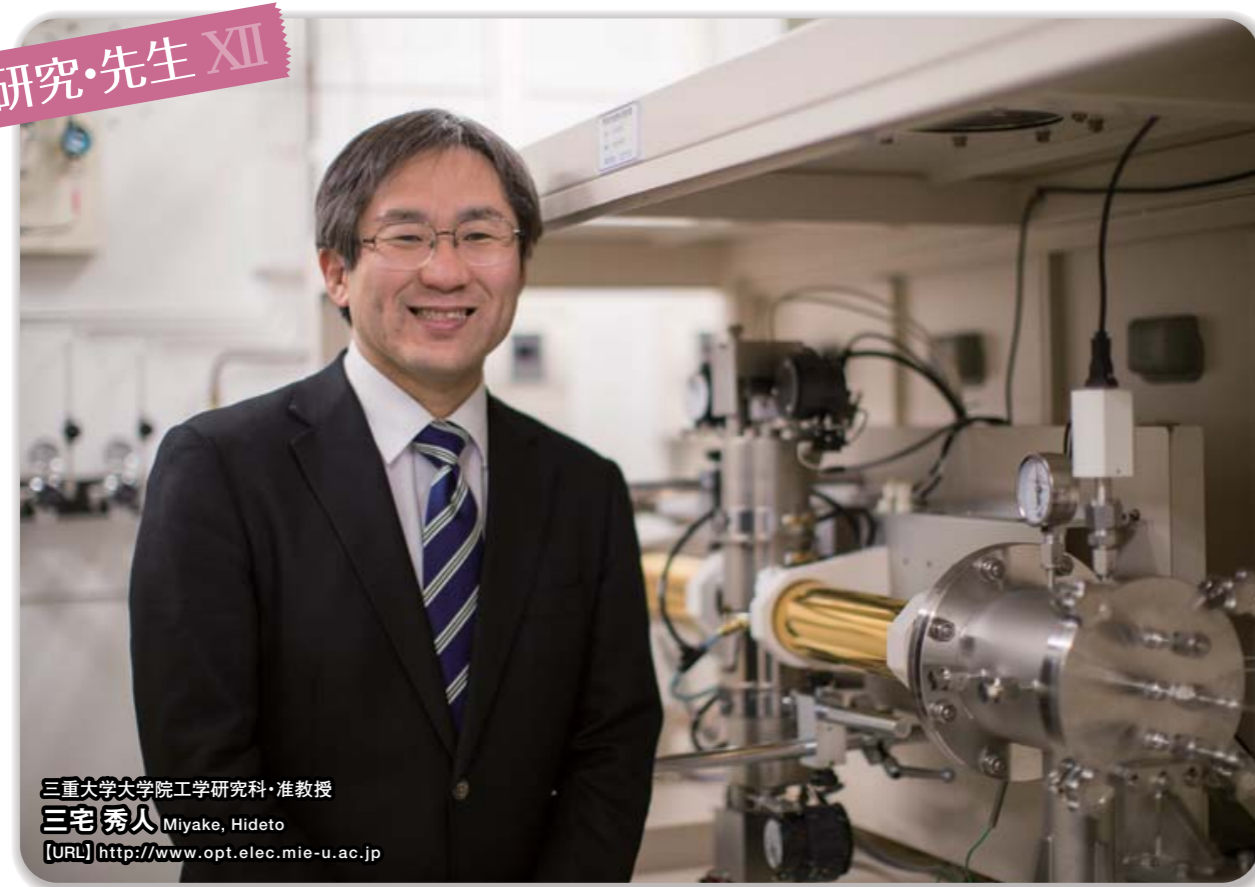




特集 おもしろ研究\*先生XII

青色の向こう側をめざす!!

ナノメートルの結晶から

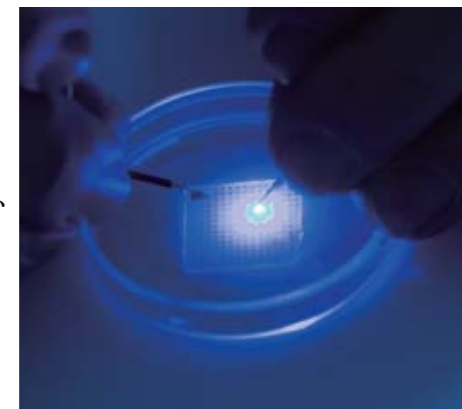


三重大学大学院工学研究科・准教授 三宅 秀人 Miyake, Hideto [URL] http://www.opt.elec.mie-u.ac.jp

窒化物半導体成長装置にて

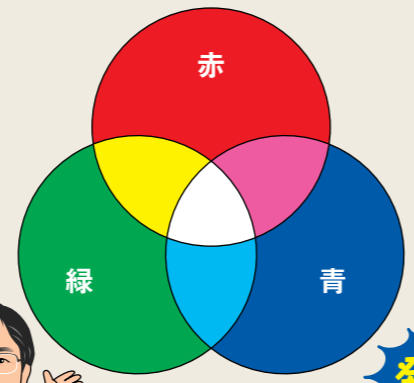
2014年ノーベル物理学賞は青色LED

2014年のノーベル物理学賞に日本の研究者3人が選ばれました。受賞理由は、「明るく、省エネルギーの白色光源を可能とした高効率青色LEDの発明」です。白色LED照明は、青色LEDとオレンジ色の蛍光体発光できています。この青色LEDに用いられている材料は窒化物半導体です。私は、この窒化物半導体の結晶成長とその応用に関する研究を行っています。



青色LED

光の3原色(赤、緑、青)の加法混色

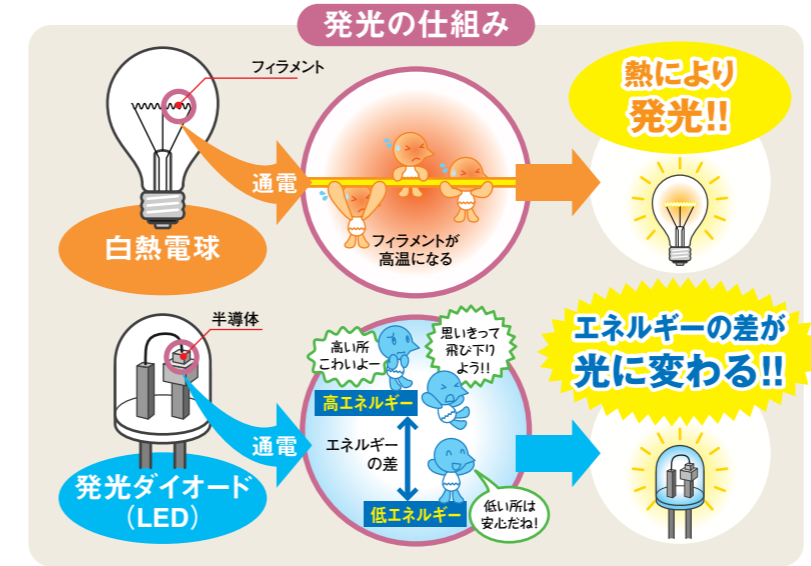


発明! 青色LEDの発明で全部の色を表現できるよ!!

LEDは光る半導体です

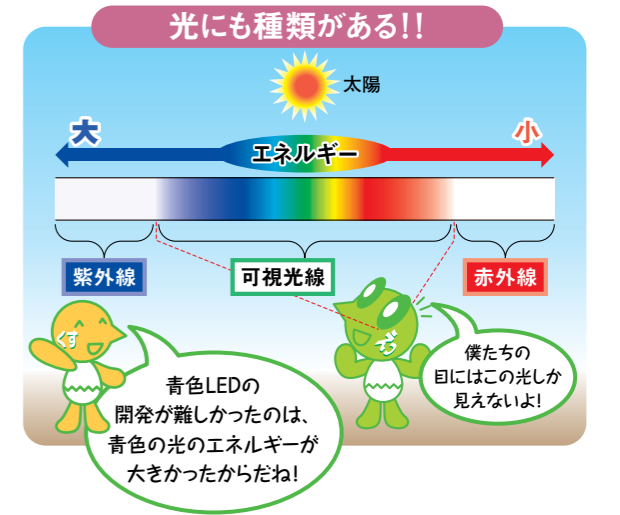
白熱電球は、フィラメントが光ります。フィラメントが高温になって、熱の副産物として発光しています。蛍光灯も両端にフィラメントがあって、電気を通すと放電がおきて、その放電でガラスの内側が光ります。これに対して、LEDは光る半導体\*です。半導体に電気を流すと電子の移動により生じたエネルギーから直接光に変わるので、効率がいいのです。つまり、「省エネ」の照明です。

\*電気を通す「導体」と通さない「絶縁体」の両方の性質を持つ物質



紫外光源の開発をめざして

空にかかる虹は、赤色から紫色まで7色に見えますが、実は目には見えない「光」が存在しています。赤の外側には、目に見えない「赤外線」があり、紫の外側には「紫外線」があります。テレビのリモコンには赤外線が使われていて、目には見えませんが、光の信号を送ってチャンネルを切り替えています。紫外線も目には見えませんが、大きなエネルギーを持っていて、殺菌や消臭などに使われています。紫外線の光源開発は未来の光技術としてとても重要です。



欠陥の少ない結晶成長を実現せよ

LEDを効率よく発光させるためのポイントは、半導体に使われる結晶の欠陥をいかに少なくするかということです。そのためにサファイヤなどの基板の上に、数ナノメートル(髪の毛の10万分の1以下)ほどの厚さの膜をMOVPEと言う結晶成長装置で作製します。欠陥を少なく結晶成長することは非常に難しく、青色LEDではこの技術がノーベル賞につながりました。紫外線は赤・緑・青などの可視光線よりも大きなエネルギーを持つので、紫外線LEDの実用は難しいです。しかし、工夫とアイデア、加えて「気合い」で、欠陥の少ない結晶を作ることで、強い紫外線を出すLEDなどの光源開発をめざします。

先生の実験を拝見! 目に見えない小さな結晶を、きれいに育てます。 ガリウム有機金属ガス アンモニア 約100°C

紫外線のLED開発のために三宅先生は研究をしているよ!

黄色の照明の下、クリーンルームで実験する三宅先生(左)と学生



特集 おもしろ研究・先生XII

生物の力をエネルギーに！  
新たな産業の創出を目指して！



三重大学大学院生物資源学研究科・教授  
木村 哲哉 (Kimura, Tetsuya)  
[URL] <http://www.bio.mie-u.ac.jp/junkan/kohgaku/lab4/>

微生物工学研究室にて

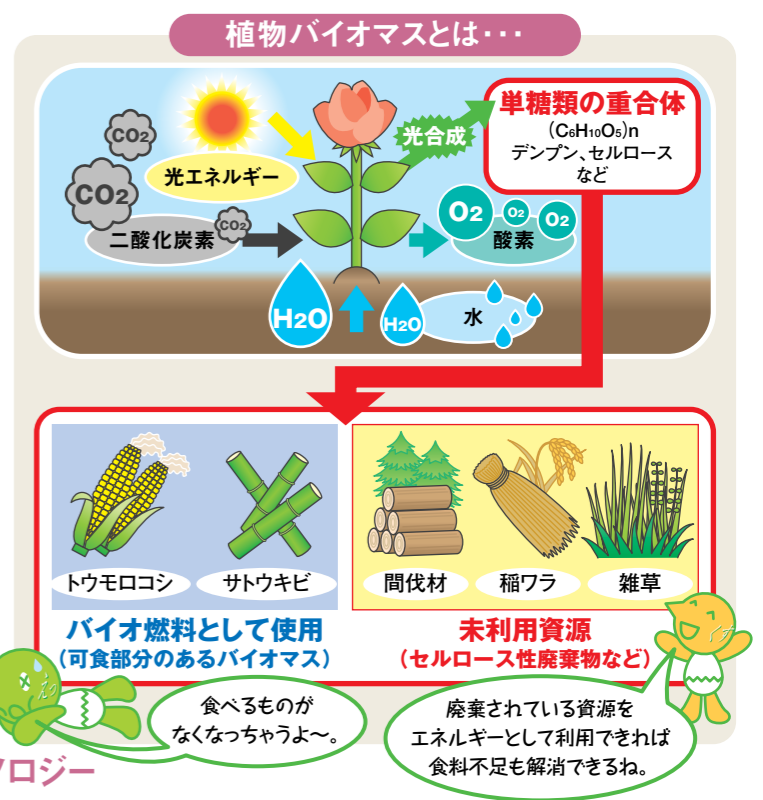
望まれるのは水素社会

将来は炭素を含まない水素を主たるエネルギー源とする水素社会が展望されてきましたが、燃料電池車が販売されるようになってから、急に私たちに身近になってきました。燃料電池のエネルギー効率やガソリン車よりも高いと考えられ、有害物排出量もほとんどゼロであることから、世界における炭酸ガス排出の大きなウエートを占めるガソリン車からの環境負荷の抑制に大きな効果が期待されます。しかし水素ガスの工業生産は現在のところ主に天然ガスなどの化石燃料を原料として製造されるものがほとんどです。化石燃料に対する依存度を下げ、環境への負荷を減らすには、自然エネルギーを利用した水素の生産技術の開発と普及が重要です。



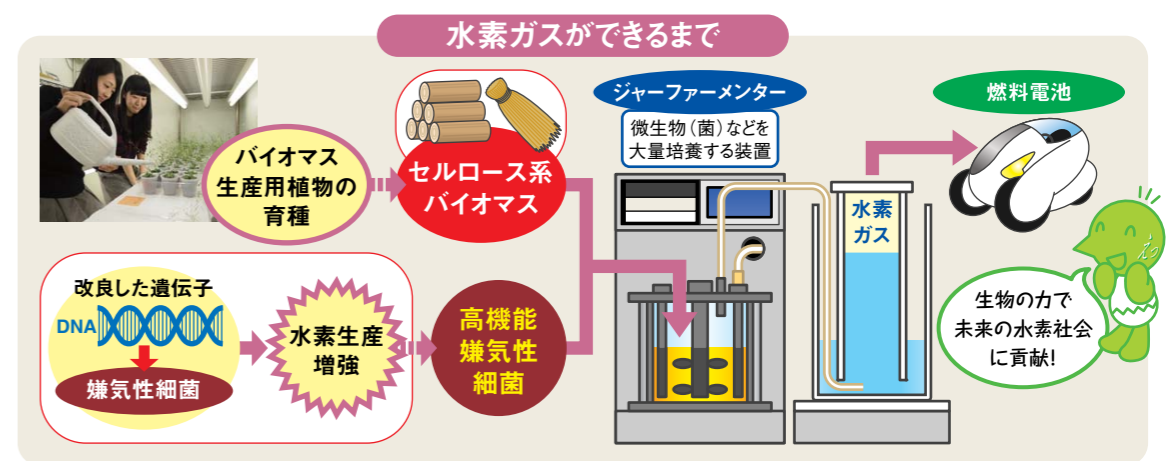
植物バイオマスの利用

私は生物資源学部に所属する「生物屋」ですので、自然エネルギーのなかでもバイオマス、特にセルロースから微生物や酵素反応を利用して水素を生産することを考えています。植物バイオマスとは植物が光合成により炭酸ガスと水を固定し、単糖類の重合体として太陽エネルギーを多量に蓄積したものです。近年、トウモロコシやサトウキビからのバイオエタノールの生産が食糧価格の高騰につながったことは記憶に新しいと思います。可食性のでんぷんは人間の食料や家畜飼料として高度に利用されていますが、途上国の経済発展にともないその不足が危惧されています。これに対し、セルロースを主成分とする植物細胞壁は、哺乳類の消化酵素では分解できないため、稲ワラ、木片などのセルロース性廃棄物はこれまで環境中に放置されてきました。



嫌気性細菌による水素ガス生産とバイオテクノロジー

セルロースなどの難分解性バイオマスを分解する微生物に、土壌などに生息する嫌気性細菌が知られています。これらは培養が困難とみなされ研究が遅れていましたが、嫌気性細菌の中にはバイオマスを効率的に分解したり、水素ガスを生産する優れた性質を持つものがあります。これらを応用すれば、環境に負荷をかけることなくバイオマスを分解し、水素エネルギーとして回収できることは容易に想像できます。微生物による分解は、現代の工業社会を支えてきた工学的な視点からすれば速度が遅いことがネックとなります。そこで、遺伝子工学や代謝工学を駆使してセルロース分解能や水素生産能を向上させた高機能な嫌気性細菌を育種し、植物繊維をより効率的に水素ガスへ変換する研究を行っています。一方で、植物をエネルギーのためにどんどん刈り取ってしまったら、かえって炭酸ガスの増加を招きます。そこで、バイオマスを効率よく生産する植物を育種するための植物バイオテクノロジーにも取り組んでいます。バイオマス生産用植物を栽培し、これを使って水素を生産する新産業創出が究極の目標です。





# Project 生物資源の多面的高度利用のための国際的教育研究拠点の形成

大学院生物資源学専攻は、中部地区の国立大学では唯一の充実した水産系教育コースと最新の練習船を有し、水圏・陸圏の微生物とその由来の酵素や機能性成分等に関する食品化学、触媒科学、発酵科学、分子生体学研究において全国的にも高い評価を得るとともに、今後はこれらの一層の重点化と発展を図ろうとしています。

本事業は、EU\*内において農林水産業や食品産業分野で強い競争力を維持しているオランダのワーヘニンゲン大学及び世界の微生物分野をリードする王立芸術科学アカデミー菌類多様性研究所、水産分野の世界的研究拠点であるベルギーのアントワープ大学との国際共同研究を通じて、優れた資質を持つ若手研究者を育成することを目的としています。

具体的には、本学の若手研究者、大学院生及び博士研究員の長期派遣、海外から若手研究者の長期受け入れを行い、共同研究ネットワーク構築と各段の共同研究推進を目指します。三重県をはじめ、東海・近畿地域の産業基盤として生物資源活用の比較的新しい展開と目されている発酵健康産業や製菓・創薬産業等の推進をターゲットとして、国際社会と地域社会にしっかりと寄り添う姿勢を持った人材を育成します。

\*欧州連合(European Union)



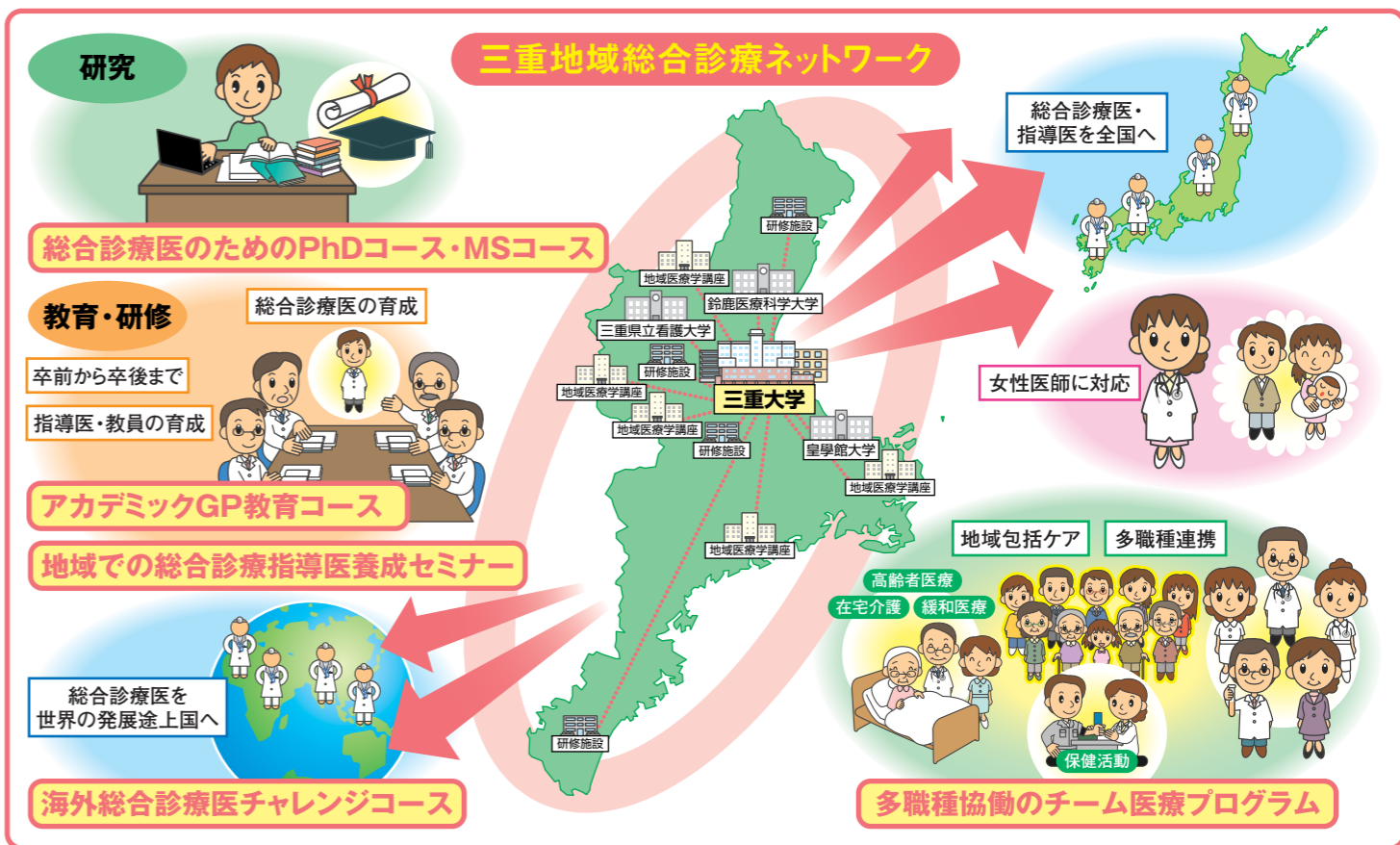
# Project 三重地域総合診療網の全国・世界発信

“地域住民の立場に立って医療・保健・福祉(在宅)を提供できる”、“そのために多職種と協働できる”、そして“その根拠や地域の問題を明らかにできる”アカデミックな能力も持った人材を育成するために三重地域総合診療ネットワークを構築し、地域に役立つ総合診療医\*とその指導医を養成して、三重県のみならず、全国、全世界に派遣します。

\*臓器別専門医に対して、総合的な能力を持っている医師。日ごろよくある、いろいろな病気や怪我について患者さんの立場になって継続的にケアでき、必要に応じて臓器別専門医に橋渡しができる。

## 事業の概要

- ① 三重県全地域に地域医療学講座を設置して、総合診療医を効果的に育成する。
- ② 良質な総合診療医を育成する指導医・教員を育成する。
- ③ チーム医療の要となるため、卒前教育から卒後臨床研修で多職種連携教育カリキュラムを構築する。
- ④ 総合診療医を育成するために三重大学そして他大学とともに公衆衛生大学院的な「総合診療のためのPhDコース・Masterコース」や医学教育的能力を付与するための「アカデミックGP教育コース」を設置する。
- ⑤ 地域住民のニーズに合致する医療・保健・福祉、そして地域の問題などを明らかにする調査を実施する。
- ⑥ 女性医師が働ける、又は家庭でも総合診療能力を維持できる環境を構築する。
- ⑦ 海外の発展途上国などでも医療、保健や医学教育の支援ができる人材を育成(「海外総合診療医チャレンジコース」)、その人材派遣のための仕組みを構築する。



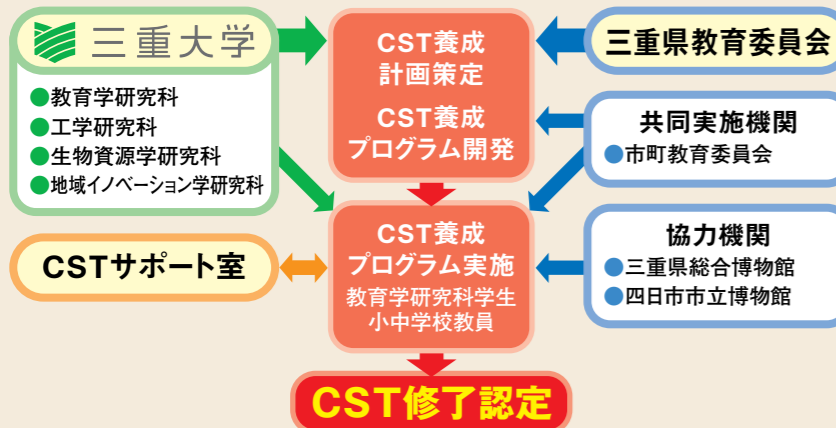


独立行政法人 科学技術振興機構 (JST) 平成24年~27年度 理数系教員 (コア・サイエンス・ティーチャー) 養成拠点構築プログラム事業

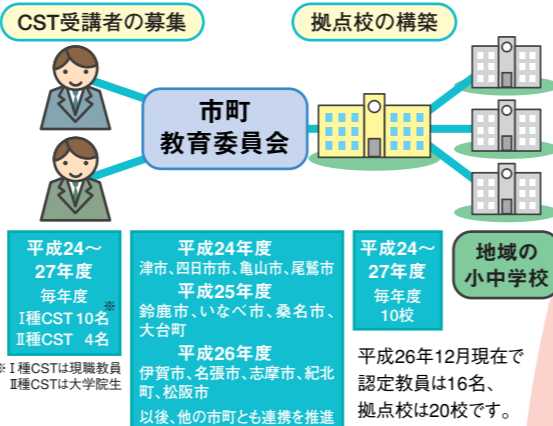
# Project CST養成による理科授業支援体制の構築

地域の理科教育の充実と発展を目指し、理科教育の中核的役割を担う小中学校教員 (CST:コア・サイエンス・ティーチャー) を養成するとともに、地域でCSTが活動する場としての拠点校 (CST拠点校) の設置を推進します。所定のプログラムを修了してCSTとして認定された教員や大学院生は以下のような活動を通じて、理科の苦手な小中学校教員の支援や三重県における理科ネットワークづくりに貢献します。

## CST養成事業実施体制



## 市町教育委員会の役割



3つのひらき 子どものひらめき  
理科の連携を開く!  
理科の教材を拓く!  
理科の教育を啓く!



## CSTの役割



- ★ 研究会の講師を務める
- ★ 地域や学校の研究会を企画、運営する
- ★ 新しい教材や指導法を開発、紹介する
- ★ 地域の教職員への助言、支援、情報提供を行う
- ★ 地域の理科教育の拠点校として、勤務校の環境整備をする
- ★ 学会や研究会で実践成果の発表を行うとともに、外部資金の獲得に努める
- ★ 一般市民向けの科学啓発活動の企画・運営に関わる



CSTによる教員研修

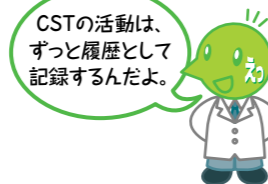
## CST履修プログラム

	科目	時間数	現職教員用プログラム	大学院生用プログラム
知識	理科実験演習	3hX15回 (45h)		○
	野外実習	6hX4回 (24h)		○
	生活の中の科学	3hX6回 (18h)	○	○
	理科教材開発	3hX8回 (24h)	○	○
技能	観察・実験指導法	2hX5回 (10h)		○
	理科室の運営と活用	2hX15回 (30h)		○
	科学啓発活動の実践	6hX4回 (24h)	○	○
指導力	理科授業研究	3hX4回 (12h)		○
	学会・研究会での発表	1回 (12h)	○	○
	研究授業の実践	1回 (12h)	○	
	研究会の実践	1回 (12h)	○	
	助成申請書類の作成	1回 (12h)	○	
	合計時間		114	199

## 学びの履歴



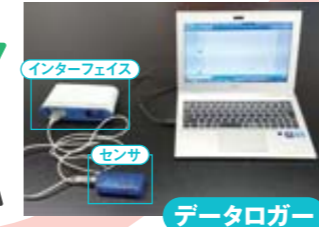
CST受講者の学修・活動履歴の管理



CSTプログラム受講



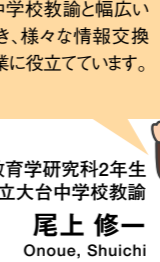
CST認定式



人間の目には見えないようなわずかな変化を、センサで感知して、インターフェイスを通じてパソコンに情報を保存してグラフ表示する機器。例えば気象センサでは、温度、湿度、気圧等を、酸素センサでは酸素濃度の測定ができます。

## CST認定教員の声

CST養成プログラムでは、たくさんの面白い実験ができ、技術を学ぶことができます。また、三重大学から貸与されるデータロガーという機器を使い、実際には目に見えない変化を表現できるので、生徒の反応も上々です。また、県内の小中学校教諭と幅広いネットワークができ、様々な情報交換を行い理科の授業に役立てています。



尾上 修一  
Onoue, Shuichi

三重大学大学院教育学研究科2年生  
大台町立大台中学校教諭



後藤 太一郎  
Goto, Taichiro

小中学校には理科を苦手とする先生も多く、理科の授業力向上のためには教員研修は欠かせません。教育現場の課題を知っている小中学校教員が中心となって研修を進めるシステムを作ることが、三重CST養成の目的です。CSTとして認定された教員の活動から、理科の授業が変わることで生徒が変わり、他の先生が変わり、学校全体が変わる様子が見られました。CSTによる活動は、単に理科という教科にとどまらないものであると感じています。





10月

24日 人文学部特別講座

「桂吉坊に聞く落語の想像力」

上方落語の桂 吉坊師匠による落語「鷺とり」の実演と人文学部の吉丸雄哉准教授との対談を行い、約70人が詰めかけた会場は何度も笑いの渦に包まれました。



25日・26日 生物資源学部公開講座

「地域の資源循環を考える ～食に関わるリサイクルの今とこれから～」

環境と社会の関連性、特に地域の資源循環について「食」に関わるリサイクルを中心に、たい肥化や飼料化の実例を交えながら分かりやすく説明する講座が行われ、最後に全体討議がありました。



29日 北立誠幼稚園から

園児が木の実拾いに来学

教育学部が連携活動を行っている津市内の北立誠幼稚園から園児33人が、松かさや木の实、赤く色づいた木の葉などを集める「秋見つけ」のため本学を訪れました。



11月

1日・2日 第66回三重大学祭

「津動-皆、集う-」

各クラブ・サークルによるステージやスタンプラリー、子ども向けの企画「ありすinみえだいさい」などが行われ、100を越える模擬店が軒を連ねた通りは、多くの人でにぎわいました。



7日 三重大学内リーディング公演

文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の助成を受けて開講した「舞台芸術振興のためのアートマネジメント人材育成講座」の受講生や本学学生らが、伊賀と鈴鹿を舞台にした2つの童話を読むリーディング公演の運営・上演を行いました。公演後のアフタートークでは運営の裏話などが語られ、約40人が参加しました。



16日 医学部創立70周年記念式典

医学部創立70周年記念式典が学内外から関係者318人が参加して盛大に開催され、式典終了後に行われた祝賀会では懐かしい話に花が咲きました。



祝賀会の様子

21日 「三重県農村災害ボランティア」に生物資源学部の学生が参加

台風18・19号により被災した南伊勢町および志摩市で、生物資源学部の学生4人が農地や農業用施設の被害状況の把握や測量調査の補助を農村災害ボランティアとして行いました。



28日 生物資源学部資源循環学科物質循環学講座2年生の自由研究発表会

研究室配属前の2年生が、6グループに分かれて夏季休業中に取り組んだ自由研究の成果を発表し、学生からは「実際に研究を体験でき、良い経験になった」と感想がありました。



12月

4日 共通教育・統合教育科目

「三重大ブランドづくり実践」

標記授業の一環として、学生たちが7つのグループに分かれ、各企業から提示されたコンセプトに基づいて新商品の企画、プレゼンテーションを行い、県内外から6社が参加しました。



5日 第12回三重大学先端研究シンポジウム in Tokyo

「現代社会の健康増進～年齢とともに輝くために!～」をテーマに、日常生活で活かせる手軽な運動や健康維持などの知識・技術について5つの講演が行われ、約120人が参加しました。



6日 第8回三重大学駅伝大会

学生、教職員、地元の小中学生など77チーム630人が3キロのコースを7周するたすきリレーを行い、寒さに負けない走りで見事な走りを行いました。



6日 忍者・忍術学講座 in Tokyo

～忍者発祥の地・伊賀から～

人文学部の山田雄司教授による「江戸の忍者」と題した講演の後、江戸隠密として活躍した武蔵一族より柴田バネッサ氏を招いて柴田家についての講演、武蔵一族による忍びの術の披露が行われました。



8日 平成26年度 第2回三重大学防災訓練

南海トラフ巨大地震を想定した津波避難訓練および図上訓練を、9月に行われた防災訓練に引き続き、その後の対応として実施し、最後に内田淳正学長、防災アドバイザーの川口 淳准教授から総評および講評がありました。



14日 三重大学・皇學館大学 合同シンポジウム2014

熊野古道の世界遺産登録10周年を記念して「聖地熊野ーその祈りー」をテーマに開催され、熊野信仰や伊勢神宮との関わりなどについて講演やパネル討論が行われました。



\*気になるEXTRA\*

●パティシエ辻口博啓氏が 岩田加壽子管理栄養士、三重県と 共同で3種類のパイを開発

本学附属病院の岩田加壽子管理栄養士の助言により、カロリーを約20%減らした3種類のパイが、パティシエの辻口博啓氏、三重県と共同で開発されました。



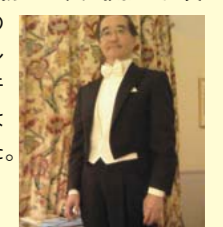
●TGJ (津学生情報室) が制作した 津の情報誌『Loupe (ルーペ)』の 創刊号が完成

津市と三重大学地域戦略センターの連携事業「津市を元気に!チャレンジプロジェクト(中心市街地活性化タスクフォース事業)」がきっかけとなり結成された、三重大学生有志による「TGJ(津学生情報室)」が制作した津の情報誌『Loupe(ルーペ)』の創刊号が完成しました。



●工学部の平松和政教授が「ノーベル賞講演会」および「ノーベル賞授賞式」に名古屋大学の天野 浩教授の ゲストとして出席

以前、名古屋大学でノーベル賞受賞者の赤崎 勇教授の助手を務めた平松教授が同賞受賞者の天野教授のゲストとしてストックホルム(スウェーデン)で行われた標記講演会および授賞式に出席しました。







大豆から生み出される無限の可能性を、サンジルスは追求してまいります。



- 名称/サンジルス醸造株式会社
  - 所在地/本社：〒511-0823 三重県桑名市明正通1-572-1
  - 代表者/代表取締役社長 佐藤 強
  - 事業内容/豆みそ、たまりしょうゆの製造と販売
  - 企業理念/明るい未来を拓くため、人と社会に対する信頼を基盤として時代が要する諸ニーズに対してお応えする付加価値を創造します。
- 【URL】 <http://www.san-j.co.jp/public/top>

## ピカ1 歴史と伝統の“しょうゆ”を世界に広げる

### 伝統の技術と歴史

「一、二、三のサンジルス」でおなじみのサンジルス醸造株式会社は江戸時代に創業してから210年の歴史を持つ老舗の醸造メーカーです。木曾三川沿いの立地からはきれいな水に恵まれ、そこで作られた豆みそやたまりしょうゆは今や料理に欠かせない調味料となりました。豆みそとたまりしょうゆの製造工程の最大の特徴は「みそ玉づくり」です。大豆を主に主原料とする豆みそやたまりしょうゆは少ない塩水で発酵させるため、<sup>こし</sup>麹を玉状でつくります。これにより、旨みの強い製品が出来上がります。また、「みそ玉麹」では、内部が嫌気的な環境になるため悪い雑菌は増殖せず、みそ玉の内部では乳酸菌が増殖し、後の発酵工程で活躍します。発酵工程では様々な化学反応が行われており、生成される成分が人の健康に役立つものもあります。伝統の技術から新技術への応用を三重大学と共同研究しています。



▲みそ玉の断面。矢印が空気に触れない部分



▲巨大な樽の中でしょうゆを熟成させる



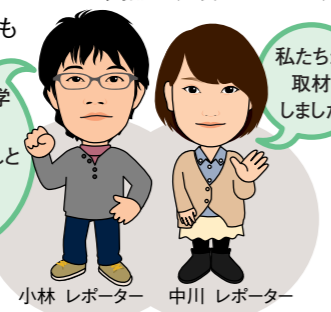
▲左より伊勢川さん、徳永さん、三重大OBの辻さん

### 日本の風味、世界の調味

たまりしょうゆは日本だけでなく、アメリカでも親しまれています。1987年にヴァージニア州に工場を建設し、たまりしょうゆを製造しています。一般的なたまりしょうゆは大豆以外にも小麦も原材料として使用されていますが、アメリカ工場（サンジェイ・インターナショナル）では小麦を一切使わないグルテンフリー（以下、GF）にこだわり、GFのたまりしょうゆを製造しています。これなら小麦アレルギーを持つ人でも口にすることができます。現在、アメリカではGF商品が注目されており、GFのたまりしょうゆは自然食市場の約40%ものシェアを獲得しました。



栄養機能工学研究室ではサンジルスさんと共同研究をしています!



小林 レポーター 中川 レポーター

小林 大起(三重大学生物資源学研究所 博士前期課程1年)/中川 奈美(三重大学生物資源学研究所 博士前期課程1年)

### 地元を愛するサンジルス

サンジルスは味だけでなく、地域とのつながりも大切にしてきました。例えば、食育の一環として近隣の小中学校からの社会見学を実施しています。また、地産地消をテーマとして伊勢志摩の特産品、あおさを使ったあおさ汁を商品化し、三重県産の農林水産物等から優れた製品を選定する「2013みえセレクション」に選定されました。他にも、式年遷宮を迎えた伊勢神宮へ伊勢特産あおさ汁を奉納したり、「木曾三川ウルトラマラソン」では協賛企業としてランナーに味噌汁を提供したり、地域住民とのふれあいを積極的に行っています。



▲「2013みえセレクション」選定証と「あおさ汁」

# CLUB クラブ・サークル CIRCLE

## テコンドーサークル

活動は  
日時/毎週火曜日・木曜日 18:00~  
土曜日 13:00~  
活動場所/第一体育館柔道場



こんにちは、テコンドーサークルです。テコンドーは韓国の国技で、蹴り技が中心の格闘技です。力よりも柔軟性の方が大事であり、老若男女に愛されています。私たちテコンドーサークルは一昨年できたばかりのサークルで、メンバーは20人のうち経験者は1人しかいません。現在は月に1度、元日本代表の宝城泰成先生に指導をさせていただいており、初心者が多いサークルですが、楽しく、真面目に練習に取り組んでいます。また、テコンドーはオリンピックの種目にもなっており、皆で2020年の東京五輪で金メダルを取ることを夢みて、日々鍛錬しています。練習は基本的にミット蹴りが中心となっています。メンバーは皆仲が良いので、テコンドーの練習だけでなく、旅行(テコ旅)や鍋パーティー(テコ鍋)など様々な行事も行っています!ストレス発散になりますし、また、ダイエットにも最適です!是非一緒にいい汗を流し、肉体を引き締めて、オリンピックを目指しましょう!テコンドーは老若男女、誰でも出来ますので気軽に見学に来て下さいね!



代表 岡山 翔平  
(工学部機械工学科 2年)

【サイトURL】 <http://mie-taekwondo.com/>

## 美術部

活動は  
日時/毎週月曜日・火曜日 18:00~20:00  
活動場所/医学系サークル棟



こんにちは、美術部です!私たちが制作している作品は色鉛筆画や、水彩画、油彩画、立体造形に至るまで様々です。部員は経験者から大学入学後に始めた人まで様々で各々自由に作品を制作しています。とてもアットホームな雰囲気、みな和気藹々と楽しく活動しています。私たちは他大学と合同で行う美術展、三重大大学の大学祭や新入学生の歓迎時等、年に数回の部展を開催しています。出展に向けて、放課後に集まり個々の作品を制作しています。絵を描くのが好きな方、美術作品を見るのが好きという方、未経験だけど興味があるという方、お気軽にお越し下さい(^^)部展開催時にはポスター等で告知しますので見かけたら是非いらしてください!



代表 有瀧 悠大  
(生物資源学部生物園生命科学科 2年)

【サイトURL】 <http://muac.tobihiro.jp/>



## 本の紹介



### 『怨霊とは何か 菅原道真・平将門・崇徳院』

怨霊とは非業の死を遂げたため死後に祟る靈魂のことで、疫病・災害などを引き起こす存在と考えられています。本書では菅原道真・平将門・崇徳院の怨霊を中心に、歴史的に怨霊がどのように扱われたのか述べました。

単著／山田雄司(人文学部・教授)  
定価／760円(税別)  
発行／中公新書  
頁数／224ページ  
ISBN／978-4-12-102281-3



### 『痛みの考えかた しくみ・何を・どう効かす』

著者の講義ノートから生まれた本。「周術期輸液の考えかた」「人工呼吸の考えかた」(南江堂)に続く第3作目である。図を多用し「なぜ痛いのか」をやさしく、深く解説している。医学生・医療従事者はもちろん、一般の方にもおすすめの一冊です。

単著／丸山一男(医学部・教授)  
定価／3,200円(税別)  
発行／南江堂  
頁数／366ページ  
ISBN／978-4-524-26397-4



### 『子宮体癌・卵巣癌における Staging Laparotomy-en bloc 骨盤・傍大動脈リンパ節郭清術』

本書では、子宮体癌・卵巣癌の手術を鮮明な術中写真と共に、手術の流れが理解しやすいように解説しています。手術動画のDVDも付属し、手術を学ぶ際の必須の教科書です。

単著／田畑 務(医学部・准教授)  
定価／14,000円(税別)  
発行／メディカ出版  
頁数／132ページ  
ISBN／978-4-8404-4606-8



### 『戦争を描くリアリズム 石川達三・丹羽文雄・田村泰次郎を中心に』

小林多喜二の虐殺とプロレタリア文学運動の崩壊後、作家たちはどのようなリアリズムをもって日本社会を描こうとしたのか。津33連隊に取材した石川達三、山西省の戦場を素材にした田村泰次郎、丹羽文雄ら、三重ゆかりの作家を取り上げる。

単著／尾西康充(人文学部・教授)  
定価／2,800円(税別)  
発行／大月書店 頁数／160ページ  
ISBN／978-4-272-61231-4



### 『闇があるから光がある -新時代を拓く小林多喜二』

共著／尾西康充(人文学部・教授)  
定価／1,800円(税別)  
発行／学習の友社  
頁数／212ページ  
ISBN／978-4-7617-0694-4



### 『ワークブックで学ぶ 生物学実験の基礎』

監訳／後藤太一郎(教育学部・教授)  
定価／2,300円(税別)  
発行／オーム社  
頁数／156ページ  
ISBN／978-4-274-50513-3



### 『四国遍路 八ヶ所巡礼の歴史と文化』

2014年は弘法大師空海が四国遍路を開創してちょうど1200年にあたるとされ、四国各地で記念する展示会などが開催された。しかし、弘法大師が四国遍路を開創したというのは伝説でしかない。本書は四国遍路のさまざまな側面を記述することで、たった一つの物語に収まりきれない複雑な四国遍路を浮かび上がらせる。

単著／森 正人(人文学部・准教授)  
定価／760円(税別)  
発行／中公新書 頁数／224ページ  
ISBN／978-4-12-102298-1



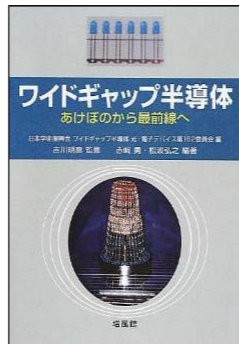
### 『日本近現代文学研究』

共著／尾西康充(人文学部・教授)  
定価／68.00円  
発行／外语教学与研究出版社  
頁数／641ページ  
ISBN／978-7-5135-4973-8



### 『地域社会における「藩」の 刻印津・伊賀上野と藤堂藩』

監修／藤田達生(教育学部・教授)  
定価／9,500円(税別)  
発行／清文堂  
頁数／390ページ  
ISBN／978-4-7924-1020-9



### 『ワイドギャップ半導体 あけぼのから最前線へ』

編集幹事／三宅秀人(工学部・准教授)  
定価／7,400円(税別)  
発行／培風館  
頁数／416ページ  
ISBN／978-4-563-06787-8



### 『知的財産 イノベーション研究の展望 明日を創造する知財学』

共著／松岡 守(教育学部・教授)  
定価／5,800円(税別)  
発行／白桃書房  
頁数／408ページ  
ISBN／978-4-561-26645-7



## 平成26年 秋の叙勲受章者

### ● 瑞宝中綬章

名誉教授(元三重大学生物資源学部)  
嶋林幸英

### ● 瑞宝中綬章

名誉教授(元三重大学教育学部)  
高田直彦



「瑞宝章」は  
公共的な業務に  
長年従事して功労を  
積み重ねた人に  
贈られるんだよ

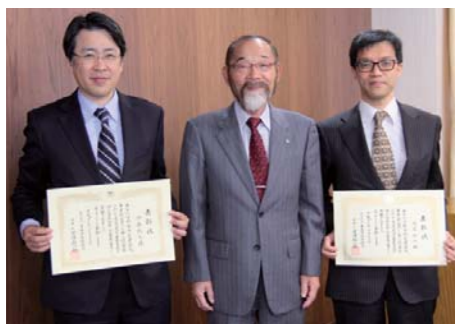
## 教員表彰

受賞者	受賞名(受賞日)
医学部附属病院 技術員 下條尚志	The International and the European Societies of Hypertension 2014 Alberto Ferrari Poster Prize (2014.6.14)
医学部附属病院 助教 池村健治	日本薬学会東海支部 学術奨励賞 (2014.7.5)
医学部附属病院 講師 水野修吾	第45回膵臓学会大会 会長賞 (2014.7.11)
教育学部 准教授 重松良祐	第69回日本体力医学会大会 日本体力医学会賞(JPFMSM) (2014.9.21)
医学部附属病院 技術員 下條尚志	AHA Scientific Sessions 2014 BCVS Abstract Travel Award (2014.11.18)



### 平成26年度 科学研究費助成事業審査委員の表彰

工学研究科 教授 今西誠之  
医学部附属病院 准教授 高尾仁二



●2014年10月31日  
科学研究費助成事業の第一段審査(書面審査)を行う委員の中から、第二段審査(合議審査)に有意義な審査意見を付した委員を選考し、表彰するものです。平成26年度は約5300名の第一段審査(書面審査)委員の中から今西教授と高尾准教授を含む170名が選ばれています。

### 平成26年度(第10回) 若手農林水産研究者表彰

生物資源学研究科 准教授 諏訪部圭太



諏訪部准教授(左)  
贈呈者の三輪 睿太郎農林水産技術会議会長(右)

●2014年11月12日  
東京ビッグサイトアグリビジネス創出フェア2014において、農林水産省農林水産技術会議事務局による標記表彰式・受賞講演が行われました。この表彰は、農林水産分野の研究開発に従事する若手研究者の研究意欲の一層の向上を図るため、優れた功績を挙げた若手研究者または、将来の技術革新等につながる優れた研究業績を挙げた若手研究者に対して、農林水産技術会議会長賞を授与するものです。

### 附属学校園から

#### 附属幼稚園 — ご報告 —

終業式を終えた遊戯室にサンタに扮した内田三重大学長が登場しました。子ども達にクリスマスプレゼントを渡した後、歌やダンスと一緒に楽しみました。

(2014.12.19)



#### 附属特別支援学校 — ご報告 —

高等部の生徒8名が校外実習のため本学を訪れました。校外実習は職業教育の一環として行われ、本学の定型業務等運営・支援センター(キャンパス環境整備室)の職員から指導を受け、一生懸命に取り組みました。

(2014.11.10-12)



### 学生 表彰

※( )内は指導教員  
学年は受賞当時

#### 第五十四回日本先天異常学会学術集会 優秀ポスター賞

(2014.7.27)

医学部3年 村上宗一郎  
(田中利男 教授)



#### IUMRS-ICA 2014 Award for Encouragement of Research

(2014.8.24-30)

大学院生物資源学研究科(博士前期課程)2年 河村有希子  
(船岡正光 教授)



#### 2014年日本きのこ学会 奨励賞

(2014.9.12)

大学院医学系研究科(博士課程)2年 原田栄津子  
(ガバザ エステバン 教授)



#### 土壤物理学学会学会賞 (優秀ポスター賞)

(2014.10.25)

大学院生物資源学研究科(博士前期課程)2年 長田友里恵  
(渡辺晋生 准教授)



#### 土壤物理学学会学会賞 (優秀ポスター賞)

(2014.10.25)

大学院生物資源学研究科(博士前期課程)1年 釘崎佑樹  
(渡辺晋生 准教授)



#### 土壤物理学学会学会賞 (優秀ポスター賞)

(2014.10.25)

大学院生物資源学研究科(博士前期課程)1年 成毛千尋  
(渡辺晋生 准教授)



### クラブ・サークル表彰

#### アーチェリー部



第63回 東海地区  
国立大学体育大会  
男子団体の部

優勝

(2014.7.6)



#### 天狗う



第十一回  
犬山踊芸祭

愛知県  
知事賞

(2014.6.1)

#### ユネスコクラブ



熊野古道世界遺産  
登録10周年記念  
「熊野古道  
伊勢路踏破ウォーク」

(2014.12.13)



熊野古道世界遺産登録10周年記念「熊野古道伊勢路踏破ウォーク」において積極的にボランティア活動を行ったことに対して、三重県実行委員会より感謝状が贈られました。





### お知らせ

#### 平成26年度 学位記授与式

◎日時◎ 平成27年3月25日(水)  
◎会場◎ 三重大学講堂(三翠ホール)

#### 平成27年度 入学式

◎日時◎ 平成27年4月8日(水)  
◎会場◎ 三重大学講堂(三翠ホール)



### 入試チームから

#### 平成27年度三重大学個別学力検査

##### ● 人文学部・教育学部・医学部・工学部・生物資源学部

◎出願期間◎ 平成27年1月26日(月)～2月4日(水) (必着)  
◎個別学力検査等の日程◎ 【前期日程】平成27年2月25日(水)  
(医学部は平成27年2月26日(木)も実施)  
【後期日程】平成27年3月12日(木)  
◎合格者発表◎ 【前期日程】平成27年3月7日(土)午前10時頃  
【後期日程】平成27年3月23日(月)午前10時頃

「三重大学学生募集要項(一般入試)」の請求方法など入学試験に関することは、  
本学ホームページ「入試情報」をご覧ください。

〈PCサイト〉<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>  
〈059-231-9063(学務部入試チーム)〉  
〈携帯電話サイト〉<http://daigaku.jp/mie-u/>



QRコード ↑

※対応する携帯電話で読み取ることができます。

#### 2015オープンキャンパス

- 8月7日(金) 生物資源学部
- 8月10日(月) 人文学部・医学部
- 8月11日(火) 教育学部・工学部

◎内容◎ 各学部学科等紹介、入試説明、体験授業、研究室見学など  
◎問い合わせ先◎ 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577  
三重大学学務部入試チーム / ☎059-231-9063

オープンキャンパスに関する詳細は、本学ホームページ「入試情報」にて  
決まり次第お知らせします。

〈PCサイト〉<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>  
〈携帯電話サイト〉<http://daigaku.jp/mie-u/>



### 市民開放授業

#### ●平成27年度生物資源学部特別支援プログラム 受講生募集のお知らせ

農学関連特別プログラム・森林関連特別プログラム・水産関連特別プログラムを開講  
しています。募集要項や申込方法等詳しくはこちらをご覧ください。

URL [http://www.bio.mie-u.ac.jp/admission/undergraduate/tokubetu\\_2015.pdf](http://www.bio.mie-u.ac.jp/admission/undergraduate/tokubetu_2015.pdf)

##### ◎プログラム科目◎

##### ●農学関連特別プログラム

(前期コース) 資源作物学概論、昆虫管理学、園芸植物機能学概論、動物生産学概論、  
植物感染学、生理生態機能調節実習および生物資源有効利用実習  
(1年コース) 資源作物学概論、昆虫管理学、園芸植物機能学概論、動物生産学概論、  
植物感染学、植物遺伝育種学、野菜環境生理学、食用作物学、昆虫学、  
植物病害制御学、生理生態機能調節実習、生物資源有効利用実習

##### ●森林関連特別プログラム

(前期コース) 森林植物学、森林路網整備学、森林景観学、森林環境保全論、  
森林利用システム学、森林植物生態学実習  
(1年コース) 森林植物学、森林路網整備学、森林景観学、森林環境保全論、  
森林利用システム学、樹木生理学、森林・緑環境評価学、応用測量学、  
治水砂防学、森林・緑環境計画学、森林植物生態学実習、  
森林資源生物学実験

##### ●水産関連特別プログラム

(前期コース) 水族発生学、藻類学概論、浅海増殖学、生物海洋学I、  
水圏多様性生物学概論、海洋植物学実験  
(1年コース) 水族発生学、藻類学概論、浅海増殖学、生物海洋学I、  
水圏多様性生物学概論、海事概論、水産食品衛生学、  
海洋個体群動態学、水族増殖生態学、資源生物学、海洋植物学実験、  
海洋動物学実験

※後期コースについては上記URLをご覧ください。

- ◎開催日◎ 2015年の講義期間
- ◎募集定員◎ 各プログラム若干名
- ◎受講料◎ 入学検定料：9,800円 入学金：28,200円  
授業料：1科目9,400円、前期・後期コース各56,400円、1年コース112,800円
- ◎受講資格◎ 学校教育法第90条第1項の規程により大学に入学することができる者で、  
教授会が当該プログラムを履修するに十分な学力があると認められた者。
- ◎受講申込受付期間◎ 前期コース：平成27年2月9日(月)～2月13日(金)  
後期コース：平成27年8月3日(月)～8月7日(金)
- ◎問い合わせ先◎ 生物資源学研究科チーム学務担当 / ☎059-231-9735

### 公開講座・シンポジウムなど

#### ●「発見塾」

- ◎受講料・定員◎ 無料・自由参加
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問い合わせ先◎ 三重大学附属図書館 / ☎059-231-9032  
URL <http://www.lib.mie-u.ac.jp>

#### ■ここまでわかった!忍者・忍術ってホント?

- ◎講師◎ 山田雄司(人文学部・教授)
- ◎日時◎ 平成27年1月24日(土) 13:30～15:00
- ◎会場◎ 津リージョンプラザ2階 健康教室

#### ■気象と市民生活 ～異常気象が起こる理由が分かると人生絶対得します～

- ◎講師◎ 立花義裕(生物資源学研究科・教授)
- ◎日時◎ 平成27年3月28日(土) 13:30～15:00
- ◎会場◎ 津リージョンプラザ2階 健康教室

#### ●人文学部 伊賀連携フィールド2014年度後期 市民講座 忍者・忍術学講座「忍術を広げる」

- ◎会場◎ ハイピア伊賀3階 上野商工会議所 コミュニティ情報プラザホール
- ◎受講料・定員◎ 無料・自由参加
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問い合わせ先◎ 人文学部チーム総務担当 / ☎059-231-9194  
E-mail : [hum-somu@ab.mie-u.ac.jp](mailto:hum-somu@ab.mie-u.ac.jp)

#### ■忍者の食

- ◎講師◎ 久松 眞(社会連携研究センター・特任教授)
- ◎日時◎ 平成27年2月14日(土) 10:30～12:00

#### ■忍者修行入門II

- ◎講師◎ 川上仁一(社会連携特任教授)
- ◎日時◎ 平成27年3月14日(土) 10:30～12:00

#### ●第13回三重大学発産学官連携セミナーin伊賀

- ◎日時◎ 平成27年2月6日(金) 13:30～(受付13:00～)
- ◎会場◎ ヒルホテル サンピア伊賀4階白鳳の間
- ◎参加費◎ 無料(交流会は3,000円)
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎申込み・問い合わせ先◎ 三重大学伊賀研究拠点  
☎0595-41-1071 / FAX 0595-41-1062  
E-mail : [iga-kyoten@crc.mie-u.ac.jp](mailto:iga-kyoten@crc.mie-u.ac.jp)

### 催し物

#### ●三重大学教育学部美術教育コースの学生(63期)による 卒業制作展

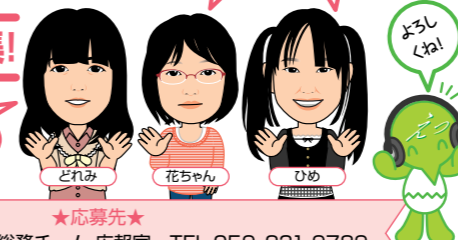
- ◎日時◎ 平成27年2月11日(水)～2月15日(日)  
9:30～17:00(最終日のみ15:00まで)
- ◎会場◎ 三重県立美術館1階 県民ギャラリー
- ◎入場料◎ 無料
- ◎対象者◎ 市民一般
- ◎問い合わせ先◎ 卒業制作展委員会  
広報担当・西川杏珠  
E-mail : [mie.sotsuten@gmail.com](mailto:mie.sotsuten@gmail.com)  
URL <http://sotsuten63.web.fc2.com/>

### FM三重で放送中!!

#### ●～学生の企画するFMラジオ番組～ 「Campus CUBE」 毎週金曜日20:30～20:55に放送中です!

#### パーソナリティー募集!

対象は三重大学生です!  
ぜひご応募ください!



★応募先★  
三重大学企画総務部総務チーム 広報室 TEL 059-231-9789

### 三重テレビ放送で放送中!!

## きらめき☆三重大学!

三重大学の学生が、本学の魅力を紹介します。

今後の放送日  
(予定)  
時間はいずれも12:00～12:30  
2015年 1月27日(火)  
2月17日(火)  
3月24日(火)



再放送は当日の17:00～17:30  
及び翌日の7:00～7:30です。  
(三重テレビ第2チャンネル)

三重大学の  
テレビ番組  
だよ!  
**MTV**  
三重テレビ放送  
第1チャンネル(071)

### メールマガジンのご案内

三重大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジンを配  
信しています(発行:毎月1回)。各種イベント、教育・研究活動上のトピックスな  
ど、「三重大」に関する情報を広く学外へ紹介しています。多くの方々からのご  
意見・ご提言もいただきながら、地域とともに発展していきたいと考えています。

皆様のご登録を心からお待ちしています。

配信  
お申  
込み  
方法

次の事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。  
1.メールのタイトルは『メールマガジン希望』と記入してください。  
2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。  
①「一般」もしくは、「三重大生(保護者)」 ②お住いの都道府県  
**[koho.m-maga@ab.mie-u.ac.jp](mailto:koho.m-maga@ab.mie-u.ac.jp)**  
できる限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。携帯電話の場合、  
受信文字数の関係上、内容を一部省略させていただくことになります。

### 三重大学公式SNS (Facebook、Twitter)を始めました!

Facebook: 三重大学ホームページからアイコンをクリック! [QR code]

Twitter: 「@MieUniversity」で検索! [QR code]

YouTube: YouTubeサイト内で「mieuniversityweb」と検索! [QR code]

「いいね!」や、フォローしてね☆



# 編集後記 vol.3

三重大は夢を追い、夢を実現する大学を目指していきます。その実践活動を「えっくす」が少しでも伝えることが出来ればと思います。(ロッキー)



平年より長い年末年始休暇でしたが、あっという間に過ぎました。しっかり休養できたので、気合いを入れて三重大から情報発信していきます!(織姫)



今号から編集長の座を下り、若手にバトンタッチ。校了まで微に入り細に入り確認する姿勢…こちらも初心に立ち返り頑張りたいと思います。(ブカバカ)



今回で編集に携るのも6度目になりますが、改めて自身の力不足を感じる回となりました。この反省を活かし次回はより良いものに…!(イチカワ)



担当させていただいた三宅先生からノーベル賞チョコレートを頂きました!もったいなくて食べられません!!ということで机の上に飾っています。(S.O.)



先生の研究ページを担当すると、忘れかけていたことを思い出したり、新しく学んだり、いつも面白い発見があります。読者のみなさまにも新しい発見があると嬉しいですね。(きやろらいん)



ヒソジに習い、トラブル・争い事なく一人一人に温かく接する事を目標にし、昨年度よりもまた1ステップアップできるよう邁進したいと思います。(nico)



今年は、ひつじ年。私の生まれた北海道では、よくジグスカン鍋で羊の肉を焼いて食べます。だいたいどの家庭にもジグスカン鍋があり、牛肉よりスタンダードだったかも?懐かしく思います。(北の大地)



## アンケートに答えて…

### 三重大オリジナルグッズをもらおう!!

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。平成27年3月31日(火)(当日消印有効)までにアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で3名に「三重大ブランド商品詰め合わせ(三重大大学カレー2箱、三重大大学[欧風]ジビエカレー1箱、チェンミコーヒー1箱)」を、50名に「えっくすくわくわくシャーペン」をお送りします。どしどしお寄せください。\*当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

→「三重大ブランド商品詰め合わせ」、「えっくすくわくわくシャーペン」をご希望の方は、巻末の織じ込みはがきにご感想等必要事項をご記入の上ご投函ください。



## レディオキューブFM三重開局30周年記念 川井郁子 The Melody ~100年の音楽~



3月29日(日)

会場/三重県文化会館 中ホール  
開場/13:30 開演/14:00  
S席5,500円、A席4,000円 ※未就学児入場不可  
発売場所/チケットぴあ・ローソンチケット・エムズネット  
お問合せ/レディオキューブFM三重  
☎059-225-5533



広告掲載のご依頼は広報室まで ☎059-231-9789

編り出し ええじゃないか。 平成27年4月1日(日)放送

雑誌・週刊「ええじゃないか。」のカメラマン次次(堀口文宏・あさり)と、記者喜多子(萩美香)のコンビが取材旅に出かける。

毎週月曜日 19:00~19:55  
土曜日 12:00~12:55(再)

各地で放送中  
●テレビ ●ナバテレビ ●tvk ●とちぎテレビ ●KBS京都 ●サンテレビ ●奈良テレビ ●きふチャンネルほか

きらめき 三重大大学! 毎月第4火曜日 12:00~12:30

三重の力を世界へ! 教育・研究・医療・地域貢献など、さまざまな分野に全力で取り組む三重大の「今」を熱くお伝えします!

再放送は エムズネットでご覧ください

お伊勢さん 熊野古道に続く大型春組 芭蕉が詠む 祈りのところ 毎月第3金曜日 20:00~20:55 4月スタート

デジタル7ch 三重テレビ放送

# 歴史街道シリーズ 「奈良街道 久居〜五百野」



▶本町の町並

千手院賢明寺▶

上野英三郎博士の墓碑

▶油正の酒蔵

久居は寛文九(二六六九)年に成立した新しい城下町で、その名には「永久鎮居」の願いが込められています。町はさすがに広く、街道は市中を東南から西北に複雑な道筋を辿ります。中心となる本町に入ったところで南に反れて、油正の酒蔵や川併神社の社叢を目印に進むと元町です。更に進むと右手奥に古刹千手院賢明寺の赤い楼門が目に入ります。楼門の左手前、法専寺墓所には忠犬八千公の飼主・上野英三郎博士が眠っています。農業土木学の創始者で、大正十(一九二二)年に設立された三重高等農林学校に、全国に先駆けて農業土木科が作られたのも博士があつてのことでした。

本町に戻ると、古い看板を上げた町家も目に付き、一志郡の中心の貫禄を漂わせています。続く旅籠町は旅籠が並び、人馬の継立が行われる街道の要でした。久居の鎮守の野辺野神社(もと八幡神社)もこの近くです。

西に折れて、城下町同様の家並が続く戸木、そして森を過ぎると、風景は農村らしさを増していきます。生垣や石積、納屋、畑、竹藪に彩られた緩やかな起伏の中を、街道は蛇行します。所々には青山高原の風車も見え隠れしています。

右手に迫る里山に沿って、稲葉の家並の中を進むと、道沿いは畑となつて視界が開けます。茶屋の三叉路には、「右さんぐう道 すぐ津みち 左なら大さか道」とある天明六(七八六)年の道標が常夜灯と並んでいます。道はこの先、伊賀から奈良大阪へと通じますが、明治期には、津から伊賀への街道が伊賀街道とされ、奈良街道は伊賀街道との合流点までとなりました。少し先の五百野には明治期の道標があり、「右さんぐう 左津道」と刻まれています。

三重大大学院工学研究科教授 菅原 洋一



▶天明の道標

▶稲葉の農村風景



三重大大学企画総務部総務チーム広報室  
〒514-8507 津市栗真町屋町1577  
TEL 059-231-9789/FAX 059-231-9000  
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>  
E-mail [koho@ab.mie-u.ac.jp](mailto:koho@ab.mie-u.ac.jp) \*ご意見をお寄せください。

三重大 X[えっくす] vol.33  
平成27年1月発行  
●発行/三重大大学広報委員会  
●編集/三重大大学企画総務部総務チーム広報室  
●印刷/有限会社アートピア [artopia@zvtv.ne.jp](http://artopia@zvtv.ne.jp)  
◎禁無断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。



## 三重大学医学部附属病院 新外来・診療棟

2015年5月7日オープン予定!



**三重大学病院**


新しい時代のニーズに応えられる、  
新しい三重大学病院を築いていきます

病院長 伊藤 正明

## 看護師・助産師 募集

医学部附属病院では看護師・助産師の募集を随時行っています。大学病院で働いてみたい、病院を見て色々知りたいと思われた方は、お気軽に連絡ください。あなたの笑顔をお待ちしています。



いっしょに働こう!

●お問い合わせは●

三重大学医学部附属病院看護部

☎059-231-5183

又は

☎059-231-5184

## お願い 三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

- ◎学生への奨学金及び災害時の学資援助事業
- ◎学生の修学環境整備事業
- ◎学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
- ◎地域貢献支援事業
- ◎その他本学の目的達成に必要な事業

●募金の方法● 三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、必須事項をご記入の上ご郵送ください (FAX・E-mailでもOKです)。

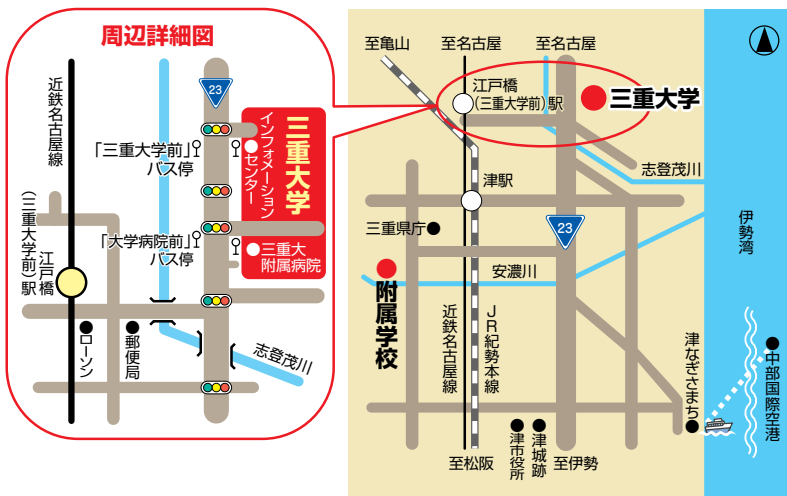
## ●ご郵送先・お問い合わせ先●

**三重大学振興基金事務局**  
 【企画総務部総務チーム内】

〒514-8507 津市栗真町屋町1577

TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000

E-mail: kikin@ab.mie-u.ac.jp

URL: <http://www.mie-u.ac.jp/foundation/>

## 交通のご案内

- 近鉄江戸橋(三重大学前)駅から徒歩約15分
- 津駅からタクシーで約10分
- 津駅前バスのりば「4番」から三交バスで「白塚駅前」(06系統)、「太陽の街」(40系統)、「三重大学」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「三重大学前」下車。
- 中部国際空港(セントレア)から津エアポートラインで津なぎさまちへ45分
  1. 「津なぎさまち」から三交バスで「津駅前」まで約15分
  2. 津なぎさまちからタクシーで三重大学まで約15分


**三重大学**

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

TEL059-232-1211(代)

<http://www.mie-u.ac.jp/>